

第16回 自然系調査研究機関連絡会議 調査研究・活動事例発表会プログラム

日 時：2013年11月6日（水）

場 所：奥能登総合事務所（石川県輪島市三井町洲衛10部11番1 能登空港ターミナルビル4F）

11：30～12：30 開場・受付

12：30～12：45 挨拶
環境省自然環境局生物多様性センター長 中山隆治
石川県環境部

口頭発表 第一部 外来生物の防除と対策 12:45～14:00

座長：環境省自然環境局生物多様性センター 鑓 雅哉

12：45～13：00 O-1 特定外来生物の防除戦略

（独）国立環境研究所 五箇公一

13：00～13：15 O-2 千葉県で繁殖しているカミツキガメの防除

千葉県生物多様性センター 高山順子

13：15～13：30 O-3 手賀沼（千葉県）流域における外来水生植物の状況

千葉県立中央博物館 林 紀男

13：30～13：45 O-4 岡山県東部の自然保護地域におけるニホンジカによる採食の記録 痕跡が見られた植物から

岡山県自然保護センター 森 生枝

13：45～14：00 O-5 白山におけるボランティアを活用した外来植物対策

石川県白山自然保護センター 野上達也

（休憩）

ポスター発表 14：00～15：00（コアタイム）

P-1 外来種の環境影響評価と防除の優先順位決定

（独）国立環境研究所 森口紗千子・五箇公一

P-2 アルゼンチンアリの防除成果とその他のアリ類に対する影響

（独）国立環境研究所 坂本佳子・五箇公一

P-3 愛媛県におけるアライグマの生息調査

愛媛県立衛生環境研究所生物多様性センター 畑中満政

P-4 静岡県における外来種（コモチカワツボ）の生態調査

静岡県環境衛生科学研究所 鈴木佐知子

P-5 群馬県立自然史博物館による総合学術調査～小型哺乳類調査を例として～

群馬県立自然史博物館 木村敏之

P-6 埼玉県における県民参加を主体とした環境調査事例 - 光化学オキシダント(オゾン)によるアサガオ被害調査 -

埼玉県環境科学国際センター 三輪 誠・嶋田知英

P-7 山口湾におけるカブトガニ幼生の分布

山口県環境保健センター 惠本 佑

P-8 「いきものログ」の活用について

環境省自然環境局生物多様性センター 調査科

P-9 自然環境情報の GIS データの提供について

環境省自然環境局生物多様性センター 情報システム科

P-10 標識調査とガンカモ類の生息調査の成果について

環境省自然環境局生物多様性センター 生態系監視科・保全科

P-11 東北地方太平洋沿岸地域における自然環境調査

環境省自然環境局生物多様性センター 震災対応委員会

口頭発表 第二部 生物多様性とモニタリング調査 15:00~17:10

座長：石川県白山自然保護センター 野上達也

15:00~15:15 O-6 「コウノトリ」は里山保全を促進するか：越前市における市民意識調査から

福井県自然保護センター 水谷瑞希

15:15~15:30 O-7 都市開発地域に生息するトラフズクの消長

岩手県環境保健研究センター 前田 琢

15:30~15:45 O-8 イリオモテヤマネコの個体識別について

環境省西表野生生物保護センター 田口麻子

15:45~16:00 O-9 絶滅危惧種フサヒゲルリカミキリの生息状況と生息環境

岡山県自然保護センター 西本 孝

(休憩)

16:10~16:25 O-10 北アルプス中南部に生息するライチョウへの温暖化影響、その予測と評価

長野県環境保全研究所 堀田昌伸

16:25~16:40 O-11 モニタリングサイト 1000 高山帯白山サイトにおける地表徘徊性甲虫調査

石川県白山自然保護センター 平松新一

16:40~16:55 O-12 溜池における水生植物再生を通じた水環境保全

千葉県立中央博物館 林 紀男

16:55~17:10 O-13 石川県の海岸におけるモニタリング調査について

石川県のと海洋ふれあいセンター 東出幸真・達 克幸・坂井恵一

17:10~17:15 閉会挨拶

石川県のと海洋ふれあいセンター館長 森 孝司

17:15 閉会